

GC(3)-1

2026(令和8)年度前期
3年生(2024年度入学生)のための
学科ガイダンス

3月24日(月)3限(13:15~)A310教室

- ☑ この資料には大事な注意点が書かれていますので、必ず目を通してから履修登録を行ってください。
- ☑ 新年度の履修や学生生活について質問・相談がある場合には、指導教員に連絡してください。
- ☑ 指導教員の確認：1年生時の「人間力セミナー」の担当教員が指導教員となります。

市川先生の指導学生は、伊藤雅俊先生が指導教員になります。

I 教務・履修関係

参考資料：『学生便覧』+「GC 四言語科目流程図」+「四言語履修要件一覧」+「GC 四言語レベルゲージ」+教務課キャビネット
『学生便覧』→<https://www.tokoha-u.ac.jp/university/disclosure/regulations/>
教務課キャビネット(旧WEB掲示板)→<https://ssl.sz.tokoha-u.ac.jp/handbook/index.html>

I-1 四言語関係

- (1) 履修要件に留意しつつ、二つの外国語を3年次でも引き続き積極的に学修しましょう。
- (2) 3年生配当「スペイン/ラテンアメリカ研究A・B」、「中国研究A・B」、「韓国研究A・B」、「ブラジル/ポルトガル研究A・B」
 - ・履修要件：「〇〇研究AB」を履修するためには、2年次の「専攻〇〇語I AB」および「〇〇語会話I AB」の4科目全てに合格している必要があります。
 - ・~~*4年次に特別研究(卒業研究)を履修するためには、3年次の「〇〇研究AB」に合格していなければいけません。~~
 - ・授業内容：シラバスと各担当教員からの説明で確認すること。
 - ・2026年度は「〇〇研究A」を前期に開講します。2026年度に「〇〇研究B」の開講はありません。「〇〇研究B」は2027年度の前期または後期に開講する予定です。
- (3) 3年生配当「スペイン・中南米地域研究主題講義A・B・C・D」、「東アジア地域研究主題講義A・B・C・D」
 - ・履修要件：なし
 - ・授業内容：シラバス(および各担当教員からの説明)で確認すること。
- (4) 3年生から、「選択言語」を変更したり、追加することも可能です。ただし、履修要件を踏まえなければなりません。3年生が「会話入門」の履修を認められるのは、2026年度「言語選択」で1年生の配属が完了して、且つ時間割上履修可能なクラスに定員の余裕があった場合に限られます。(希望する言語のクラスの定員に余裕がなければ、履修できません。)
- (5) クラス指定

下記の科目を履修する場合は、指示に従って登録してください。クラス分けは教務課キャビネット(旧WEB掲示板)とUNIPAで配信済みです。公表されたクラス分けに履修上の不都合がある学生は、クラス分け担当者に相談してください。ただし原則として、合理的な理由(同じ時間に別の授業を受講する等)である場合のみ、変更を認めます。

GC 四言語のうち、クラス分けのある 3 年生の科目（1 クラスだけの科目はクラス分けがありません。）

言語	科目名	クラス数	クラス分け担当者
スペイン語	スペイン語会話ⅡAB	2	増井先生
韓国語	韓国語会話ⅡAB	2	崔先生
韓国語	専攻韓国語ⅡAB	2	崔先生

【スペイン語】「スペイン語会話ⅡA・B」（月 3、月 4）担当：トラルバ先生

【韓国語】「韓国語会話ⅡA・B」（木 4）担当：崔慶原先生

「韓国語会話ⅡA・B」（金 3）担当：大木喜義先生

「専攻韓国語ⅡA・B」（火 3）担当：全高香先生

「専攻韓国語ⅡA・B」（木 4）担当：文銀実先生

(6) その他

① 「会話入門」（1 年次）再履修

再履修者は、以下のクラスを前期に履修登録してください。1 年生の言語選択の終了後に、改めてクラスを指定します。7 月の掲示や UNIPA などでの連絡に注意してください。

中国語会話入門（戸田先生）

韓国語会話入門（崔先生）

スペイン語会話入門（三村先生）

ポルトガル語会話入門（江口先生）

② 「会話ⅠAB」履修希望者

中国語／韓国語／スペイン語／ポルトガル語は、複数のクラスを開講しています。3 年生はどのクラスを履修してもかまいません。但し、1 クラスあたりの人数のバランスをとるため、移動を依頼することがあります。

③ 「専攻スペイン語ⅠA・B」履修希望者

複数クラス開講しています。三村先生のクラスを履修してください。

1-2 必修科目

(1) 「卒業研究Ⅰ」（2 単位、後期・火 5 または木 3）

・3 年次後期から、いわゆるゼミが始まります。必修科目です。

・実施する曜限は下記の通りです。

火曜日 5 時限：江口佳子、坂本勝信、谷誠司、崔慶原、柳采延

木曜日 3 時限：有富智世、伊藤雅俊、谷口茂謙、戸田裕司、増井実子、三村友美、若松大祐

・「2026 年度卒業研究Ⅰゼミ紹介」（PDF ファイル）をよく読み、所属するゼミを選びましょう。

・2026 年 6 月にゼミに関する説明会を実施します。学生は 7 月にゼミを選択します。

・後期履修登録変更期間に、「卒業研究Ⅰ」（2 単位、後期・火 5 または木 3）を追加登録しましょう。したがって、前期の履修登録に際しては、2026 年後期の時間割のうち、「火 5」および「木 3」を空白にしたままにしておく。

1-3 必修科目の再履修

(1) 「協働研究セミナー-Basic A・B / ⅠA・B」

・授業は 4 クラスに分かれて行われます。しかし、履修登録の画面には主担当の教員だけが表示されます。

Basic AB（主担当：谷先生） / I AB（主担当：崔先生）

- ・第1回目の授業の開始前に、メールで主担当の教員に連絡して、自分のクラスを確認してください。また、前期に必ず履修登録をしてください。

(2) 「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」

再履修クラスを確認してください。（履修登録を忘れずに！）

(3) 「情報リテラシーⅠ・Ⅱ」

再履修クラスを確認してください。（履修登録を忘れずに！）

(4) 「人間力セミナー」

再履修クラス（後期・月曜・4限）を履修してください。

(5) 「教養セミナー」

再履修クラス（前期・月曜・4限）を履修してください。

(6) 「〇〇概論」（1年次）

1年生と同じクラス（前期）を履修してください。

1-4 その他の科目の履修・単位認定

(1) 教養教育科目（2024年度入学者までは「全学共通科目」）の抽選方法

教務課からの配布資料「R8 前期履修登録・抽選希望登録について」で確認してください。

(2) 相互履修

- ・英米語学科で開講される「相互履修科目」を履修できる。
- ・修得した単位は、卒業要件として、12単位までを学科専攻科目または自由選択の単位に充てることができる。
- ・時間割において「GC学科の必修科目」と希望する「相互履修科目」とが重なっている場合は、「GC学科の必修科目」の履修を優先する。

⇒配布資料「(GC) 2026年度_相互履修の手引（学生用）」で確認してください。

(3) 学部共通科目「TOEIC Basic」（旧 TOEIC450）、「TOEIC Advanced」（旧 TOEIC550）の受講資格&履修登録

以下の条件を満たしている学生の履修を認める。

- ・TOEIC Basic A・B：TOEIC Basic、Advanced のいずれの単位も取得していない学生
- ・TOEIC Advanced A・B：TOEIC Advanced の単位を取得しておらず、TOEIC Basic IA・B の成績が「優」以上の学生

(4) 「TOEFL AB」（木曜・5限）

基本的には英語圏への長期留学に行く意思のあることが、履修条件である。それ以外に特別に履修を希望する学生は、必ず事前に授業担当教員（英米語学科：中山周作先生）に相談すること。

(5) 「検定〇〇」

学生が外部団体の実施する検定試験、例えば外国語検定試験、パソコン能力試験、日本語教育能力検定などを受検した場合、

取得した級やスコアに基づき、常葉大学が単位を認定します。詳しくはシラバスで確認してください。

(6) 「航空ビジネス」(前期・水曜・2限)〈学部共通科目〉[3年生以上] 履修可能人数:20名前後

空港等での実地研修受け入れ先の人数制限のため、希望者が20名を大幅に超えた場合は選抜を行います。

【注意】学生自身による履修登録ではありません。

以下の日程で履修の可否を決定します。

・4月15日(水曜・2限)、ガイダンスおよび初回授業

*受講希望者は必ず出席してください(「受講申込書」を配布)。

*CAP対象科目のため、履修希望者はこの授業の単位分の「空き」を作っておいてください。(選抜されなかった場合は、後期の履修登録変更のタイミングで「空き」を埋める)。

・4月16日(木)午前9:00、受講申込書の提出締め切り

*選抜結果は同日12:00に新妻研究室前(A314)に掲示する。

・4月22日(水曜・2限)、2回目授業(受講許可を受けた学生のみ)

*履修登録は担当教員が教務課に名簿を提出することで代行する。

(7) 日本語教員養成課程の「日本語教授法」と「日本語教育実習」

この2科目は3年次開講科目であり、日本語教員養成課程における必修科目になっています。どちらの科目も以下のような履修登録要件がありますので、注意してください。特に「日本語教育実習」と「日本語教育実習事前・事後指導」は、後期に専任教員が教務課に履修登録を依頼します。学生は自分で登録できません。詳細については、前期の「日本語教授法」の授業時間に説明を聞いてください。

(留学などの特別な事情がある場合には、4年次に「日本語教授法」「日本語教育実習」「日本語教育実習事前・事後指導」を履修することも可能です。ただし、それぞれの科目の履修登録要件は同じように適用されます。)

*「日本語教授法」の履修登録要件

- ・必修科目である「日本語教育入門A」、「日本語教育入門B」、「日本語教育文法」、「日本語音声」、「日本語の意味・語彙・文字・表記」、「コースデザイン・評価」、「教案作成指導・教材開発」の7科目のうち、5科目が「良」以上の成績であること。
- ・通算のGPAが(本ガイダンス時点で)「2.30」以上であること。
- ・2年次の「日本語教員養成課程」の履修ガイダンスに出席していること。

*「日本語教育実習」の履修登録要件

- ・「日本語教授法」の成績が「良」以上であること。
- ・実習に出るのに相応しい人物と生活態度であること。
- ・外部の民間日本語教育機関に委託して実施するため、実費(25,000円)を負担しなければいけない。

(8) 集中講義〈学部共通科目〉

*シラバスと開講時期については別途連絡します。

・「異文化コミュニケーションA」(前期集中講義)&「異文化コミュニケーションB」(後期集中講義)[2年生以上]

担当:原沢伊都夫先生

・「観光ビジネス」(前期[夏季]集中講義)[3年生以上]

担当:小檜山大介先生

オンライン[当日中のオンデマンド講義]と対面のハイブリッド講義

2 語学研修・留学

資料「常葉大学外国語学部の語学研修・留学について」

- ・教務課キャビネット（旧 WEB 掲示板）と UNIPA で配信済みです。スケジュールや応募資格等を確認してください。
- ・GC 学科語学研修 week（4/21～24 日の昼休み[12:30-13:00]）に実施予定。教室は A306）で言語別の説明会があります。

4/21（火）台湾（若松先生）

4/22（水）ポルトガル（江口先生）

4/23（木）韓国（柳先生）

4/24（金）スペイン（増井先生）

*2026 年度は「ここは未来教育推進助成事業」により、語学研修参加費支援があります。詳細については説明会で確認しましょう。

3 学科行事

- ・6/11(木)3限、海外語学研修報告会:第9回「人間力セミナー」
- ・7/30(木)3限、学生海外活動報告会:第15回「人間力セミナー」
- ・10/31(土)・11/1(日)、心薙祭(大学祭)、学科展示
- ・12/12(土)午後、多言語レシテーション大会
- ・1月(実施日未定)、4年生特別研究報告会

4 その他

4-1 FLSSC(外国語学習支援センター、C棟2階)の利用

- (1) 案内リーフレット、各種検定試験日程（FLSSC からの配布資料）
- (2) ハングル能力検定試験の申込みを受け付けています。

※10名以上の申し込みで受験料が割引されます。

【春季試験】

・試験日：6月7日（日）

・申込期間：4月6日（月）～4月16日（木）17:00 まで

【秋季試験】

・試験日：11月8日（日）

・申込期間：9月11日（金）～9月24日（木）17:00 まで

4-2 臨地実習 A・B・C の事前説明会

「臨地実習」の履修登録は担当教員が行います。学生が各自で web 登録する必要はありません。

(1) 臨地実習 A :

今年度は、焼津市の「はあとふる Yaizu」（11月22日（日）、於大井川文化会館ミュージコ）への参加を予定しています。7月ごろに説明会を実施します。説明会の日時が決定したら UNIPA などでお知らせします。担当：増井実子先生。

(2) 臨地実習 B:

- ・「まつりインハワイ」(担当:柳采延先生)は中止になった。
- ・インドネシアでの実践型学習プログラム(担当:崔慶原先生)は、実施する予定である。説明会の日時は決定後、UNIPAなどで告知する。

(3) 臨地実習 C:

*ここは未来教育推進助成事業により、臨地実習 C 参加費支援があります。詳細については説明会で確認しましょう。

①韓国:韓国ソウル市でフィールドワーク。国民大学日本学科の学生とともに日韓の共通課題について学び合う。

説明会は9月下旬~10月に実施する予定。9月(後期開講時)にポータルなどでお知らせします。

担当:崔慶原先生

②中国:中国福建省漳州市閩南師範大学日本語学科

説明会は9月下旬~10月に実施する予定。9月(後期開講時)にポータルあるいは掲示でお知らせします。

担当:戸田裕司先生

4-3 GC 四言語語学検定試験合格者への受験料支援

ここは未来教育推進助成事業により、「検定〇〇語Ⅲ」の単位認定に該当する級以上に合格した場合、支援金(5千円)を支給する予定です。ただし、支給対象者が多い場合は、予算額に合わせて支給額を減額します。申請書の提出時期は、外部検定試験の単位認定申請時期を同じです。詳細は「検定〇〇語Ⅲ」担当の教員に確認してください。

4-4 クラス役員選出

評議員・学内学会委員をこの場で選出します。立候補歓迎!

5 履修登録・変更・確認(4月の予定)

- ・履修登録期間(在学生):3/26(木)9:00~3/30(月)23:59、4/2(木)9:00~4/7(火)23:59
- ・前期授業開始:4/10(金)
- ・履修登録変更・確認期間(取下げを含む):4/13(月)9:00~4/16(木)23:59

*履修登録内容に誤りがないか確認し、Web上の「履修確認」の画面を2部印刷する。

1部…自分用として保管する。

1部…指導教員に提出する(4/17金~4/23木)。

*履修計画をしっかりと立て、単位の取得を行うこと。履修について質問がある場合は、指導教員などに相談しましょう。

<参考>後期でも履修登録が可能です。

後期履修登録変更期間(確認期間を含む):9/3(木)~9/9(水)

履修登録取下げ期間:9/14(月)~9/18(金)

6 その他

- ・クレイトン大学からの学生のためのホームステイの募集(英米語学科:マグラクレン先生、宮腰先生)
- ・授業アンケート

